

5 品質表示

項目	機種	KLU-301	KLU-301C (301DK)	KLU-302	KLU-302C (302DK)	KLU-303	KLU-303C (303DK)
寸法 (単位:mm)	幅	350		410		410	
	奥行き	350		410		410	
	高さ	430	440	730	740	945	945
	座面高さ	430	440	730	740	730	740
重量(単位:kg)	6.3	5.4	7.9	7.0	9.9	9	
構造部材	座部	無垢木	合板 +ウレタンフォーム	無垢木	合板 +ウレタンフォーム	無垢木	合板 +ウレタンフォーム
	背部					合板	合板
	フレーム部	金属(鉄)					
	脚端部	ポリアミド					
表面加工	鉄部	粉体塗装					
張り材		布張地:ホリエステル ウレタンレザー張地		布張地:ホリエステル ウレタンレザー張地		布張地:ホリエステル ウレタンレザー張地	
クッション材		ウレタンフォーム		ウレタンフォーム		ウレタンフォーム	

「家庭用品品質表示法」にもとづき表示

6 保証の明細

この度はイトーキ製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い求め先の販売店へご連絡ください。

■保証項目

- 保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面	塗装・樹脂パーツの変色および褐色・磨耗
	仕上げ	(木部・皮革など天然材の変・褐色を除く)
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロック機構・スライド機構キャスター・アジャスター
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・脚部の構造部材

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

- 保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。

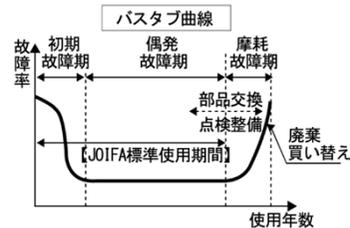
■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間: 注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い換えをお勧めさせていただきます。JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注)品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ(<https://www.joifa.or.jp/>)をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。



■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。
※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎ 0120-164177 🌐 <https://www.itoki.jp/>
受付時間 9:00~17:00 (土、日、夏季休業日、年末年始を除く)

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センターまたはお買い求め先の販売店にお申し付けください。

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点をご相談ください。

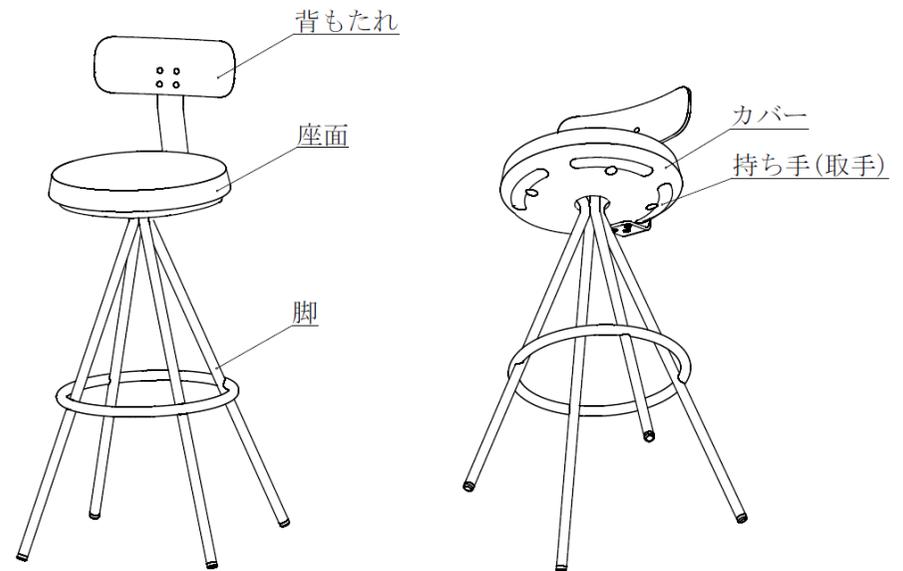
ITOKI

明日の「働く」を、デザインする。

We Design Tomorrow We Design WORK-Style



1 各部の名称



I N D E X

この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになった後も、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

1. 各部の名称	P. 1
2. 安全上の注意事項	P. 2
3. 使用上の注意事項	P. 3
4. お手入れ	P. 3
5. 品質表示	P. 4
6. 保証の明細	P. 4

2 安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定:JOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

このマークは禁止行為を表わします。

このマークは行為の指示を表わします。

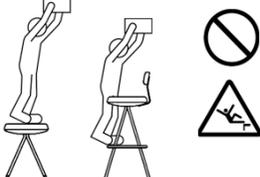
警告 後ろの脚だけに体重をかけて使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



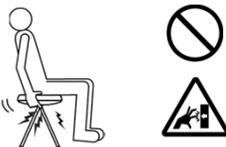
注意 座面の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをすることがあります。



注意 イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。



注意 回転部や可動部のあるタイプでは、すきまに指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。



注意 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
●ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。



注意 ストープなどの火のそばに近づけて使わないでください。布等に引火して、火事になることがあります。



注意 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。
●座るときはイスの位置を確かめてからお座りください。



注意 座面がぐらついたり、異音を生じたままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
●座面のぐらつきと異音が発生した場合は、お買い求め先の弊社担当者にご連絡ください。



注意 ものを座面に載せるなど用途以外で使わないでください。



注意 居室の換気をせずに使わないでください。シックハウス症の原因になることがあります。



必要換気量の求め方

必要換気量 = $\frac{20 \times \text{居室の体積 (m}^3\text{)}}{1.8 \times \text{換気の回数 (回)}}$

建築基準法に基づいた方法
オフィス内における換気
量算出の一環です。

① ② ③
① 式での「20」は20 (m³/h・人) の意味ですが、この値は成人男子が静かに居るときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。
② 換気回数
③ 居室では1人当りの占有面積が10(m²)を認める場合は、10(m²)とします。

3 使用上の注意事項

布地

直射日光は変色を早めます。

布地は時間の経過とともに色褪せしますが、特に直射日光紫外線により変色を早めます。

ひどい汚れは完全に落ちないことがあります。

繊維に汚れがしみ込むと、完全に除去することが困難になります。汚れがついたときは、できるだけ早めに拭きとってください。

ホコリがたまりがちです。

布地にホコリがつくと、織り目に入ってしまったります。定期的な清掃をお願いいたします。

換気

換気や通風を十分に心掛けてください。

製品の購入当初は化学物質の発散の多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温(温度28℃、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を閉め切らないか、強制換気をしてください。

金属

サビが生じます。

高い湿度の中にあると、サビが生じることがあります。また、塩分もサビを促進します。時々ワックスがけをして表面を守ってください。

硬いものを直接当てるとキズがつきます。

鋭利な角のあるもので衝撃を与えたり、硬質なものでひっかくと表面の塗装やめっきははがれることがあります。

人工皮革

直射日光や熱で劣化します。

日光や暖房器具などの熱に長くあたると、材質が劣化し、表面が損なわれたり、もろくなったりします。

火にふれると表面が溶けます。

タバコの火や、マッチの燃えカスの落下にご注意ください。

シワ、伸び

同じ部分に集中的(ピンポイント)に着座すると、シワや伸びが目立つようになります。

木材

直射日光が当たると変色します。

直射日光は製品の反り、ひび割れ、変色の原因になります。お部屋の条件によりカーテンやブラインドなどをご使用ください。

湿気を吸うと

カビや腐食が発生します。

過度な湿度は、製品のカビや腐食の原因になります。壁から少し離して設置するなど、風通しにご留意ください。

冷暖房の風を直接当てると

狂い、変色が生じます。

冷暖房の使用により、製品の反り、ひび、割れ、狂い、変色の原因になることがあります。冷暖房から遠ざけて設置してください。

硬いものを直接当てると

キズがつきます。

鋭利な角のあるものをぶつけたり、硬質なものをひきずると、表面にキズをつけるものになります。

木目は製品ごとにちがいます。

天然木を使用している箇所は、木の良さを肌で感じられますが、「色調」「木目柄」などの質感は異なります。特に、隣り合う商品同士では、素材の違い、木目の違いから差を感じる場合があります。

木質部に止めたネジは

ゆるみます。

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増締めをお願いします。

虫の食害があります。

使用中に虫がつくことがあります。食害を見つけたら早めの対処をお願いします。

4 お手入れ

	通常	ひどく汚れた場合
木部	乾いた柔らかい布で木目に沿って、軽くホコリを払うように拭いてください。水拭きはできるだけ避けてください。	中性洗剤を薄めて布に浸し、固く絞って拭いてから洗剤が残らないように水拭きします。その後、乾いた布で十分に乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、ワックス、アルコール類及び化学ぞうきんは表面の塗装を傷めたり補修や再塗装ができなくなることがありますので使用しないでください。
布部	月に一度の割合ではたきかけたり、電気掃除機でホコリを取り除いてください。	中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞ってふき取り、洗剤が残らないように水拭きします。その後、乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなどは表面を溶かすことがありますので使用しないでください。
金属部	柔らかい布で磨いてください。	中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、洗剤が残らないように水拭きします。その後、乾いた柔らかい布で十分に乾拭きしてください。
人工皮革部	乾いた柔らかい布で拭いてください。	中性洗剤を薄めて布に浸し、固く絞って拭いてから洗剤が残らないように水拭きします。その後、乾いた布で十分に乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなどは、表面を溶かすことがありますので使用しないでください。